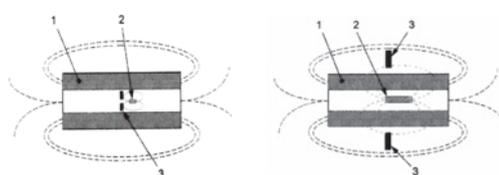


新IEC 60404-7でKOERZIMAT[®]が優れる10の理由

開磁路の中の磁気材料の飽和保磁力(160kA/m以下)の測定方法

2019年1月IEC 60404-7規格が2nd editionとして37年ぶりに改定されました。

KOERZIMAT[®] Measuring coercivity since 1950



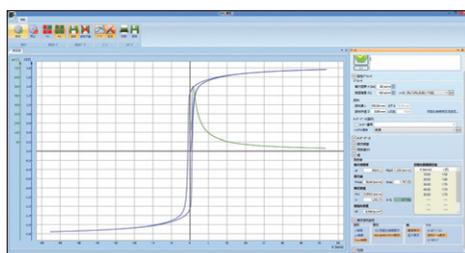
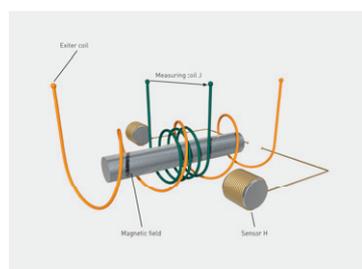
Method A b)

Method B

1-Coil, 2-Specimen and 3-Differential fluxgate probe



J(H) Extension Module



新たなIEC 60404-7 2nd editionに関連して

- VSM (振動試料型磁力計)は改定された規格に適合しないとして除外されました。
- 回転楕円体より複雑な形状の検体や複数の組み上げ部品の測定方式としてはKOERZIMAT[®]が採用している方式であるMethod Bが規定され、フラックスゲートセンサーが必須となりホールセンサーは認められなくなりました。
- KOERZIMAT[®]のように外乱磁場(例:地磁気)を補正する磁気シールドを持たない装置は規格に適合しなくなりました。
- 新しい規格はさらにKOERZIMAT[®]で行われている磁気シールドの補正計算も要求するようになりました。
- 新しい規格では磁化振幅の減少および磁化時間の増加を含む、HcJ値に対する渦電流の影響を減らす手順を明示的に規定しており、KOERZIMAT[®]は既に準拠しています。
- 小さな軟磁性(特殊合金や超硬合金、等々)の検体の測定には、規格の中でMethod A b)としてKOERZIMAT[®]の採用するInternal Probe方式で行う事が規定されています。

JH Extension Module でヒステリシスループが低コストに

- これまで円環体(ドーナツ型)の検体を用いた測定が標準でしたがKOERZIMAT[®]では丸棒の検体でヒステリシスループの測定が可能になりました。
- 従来の高価なヒステリシスループ測定装置に比べ数分の一のコストです。微小な隙間や検体をヨークに強く固定する時に発生する内部応力が測定誤差につながる事、検体の準備と設置に時間と熟練を要する一般的な工業製品とは異なる事など、円環体の検体の欠点も克服出来ます。

KOERZIMAT が当初から持っている強み

- 検体の面倒な下準備が不要で素早く簡単に測定が出来るため、製造ラインでの品質管理でも、研究所や大学、委託検査会社や工業試験場でも高スループットを発揮します。保磁力測定時間僅か3秒、材料磁化時間も自由に調整可能です。
- 高出力が実現した広範囲の均一磁場空間により組み上げ部品全体の保磁力の測定を可能にしています。

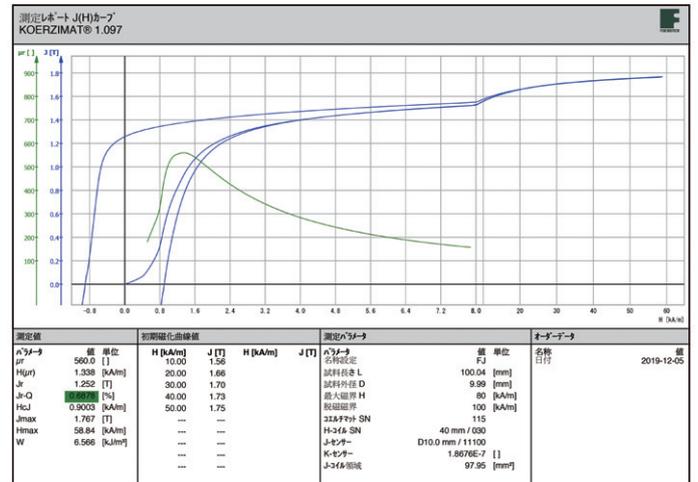
保磁力（抗磁力）、J(H) ヒステリシスループ&透磁率、飽和磁束密度の測定器 KOERZIMAT® 1.097 HCJ

Measuring coercivity since 1950

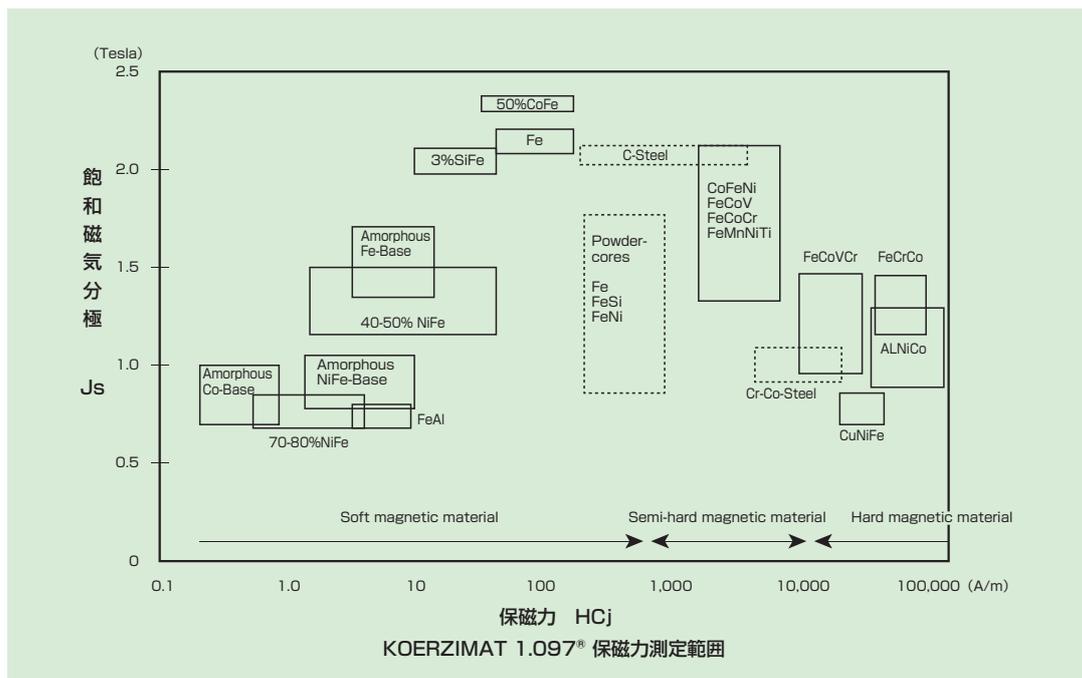


豊富なアプリケーションと導入実績

- 軟磁性材料～半硬磁性材の磁気特性検査
(板/棒/薄膜/粉末/焼結金属 等)
- 軟磁性材部品～半硬磁性材部品の品質管理
(電磁弁/電気モーター部品/磁気ヘッド/
リレー/トランス/時計 等)
- 粉体冶金部品 (超硬合金/焼結鉄部品) や
積層電磁材の保磁力測定
- 製造工程における材料の磁性影響調査
(熱処理度合/メッキ/研磨/プレス/切断等)



FOERSTER社独自開発フラックスゲート方式測定センサーによる広範囲の測定領域



●基本仕様：

保磁力測定範囲 (オートレンジ 0 ~ 100kA/m) / 保磁力測定時間 (固定 3 秒) / 磁化時間 (1 ~ 40 秒, 調整可能) / HCJ 測定誤差 (測定値の ±1% 未満) / コイル内径・内包 (41mm, 62mm) / 最大磁化磁界強度 450kA/m を実現 / 6 ~ 16mm の丸棒の検体に対応 / 透磁率測定範囲 μr 100 ~ 2500

『快適な社会と地球環境創りに貢献する』フェルスターグループ

渦流・磁気の探査手法を世界に先駆けて確立したフェルスター社は、**proof.** (信頼性と安定性と一貫性) を基本テーマに探傷システムの自動化、省力化の開発に最先端の研究開発を行っています。世界トップシェアの実績に基づいた優れた検出性能を提供することをお約束します。

*製品の仕様・価格・外観等は予告なく変更する場合がございますのでご了承下さい。

日本フェルスター株式会社

お問い合わせ：<http://www.foerster.co.jp/inquiry.html> e-mail: marketing@foerster.co.jp

本社 〒141-0031 東京都品川区西五反田1-29-1 コイズミビル6F TEL 03-6862-7451

大阪支社 〒555-0012 大阪府大阪市淀川区御幣島5-6-2 TEL 06-6476-5123

名古屋営業所 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦1-18-24 7F TEL 052-203-0631



フェルスターの装置製造工場はISO9001およびISO14001の認定を受けております。